ショルダー型
コンパクトメガホン

取扱説明書
NZ-604W

このたびは、NANZUショルダー型コンパクトメガホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■ 安全上のご注意

⚠ 注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するときの注意

次のことを必ずお守りください。
守らないと、聴力障害などの原因となることがあります。

- 使用する前には音量（ボリューム）を最小にする。
- スピーカーを耳に向けて使用しない。
- 動作テストは、人のいない方向に向けて行う。

電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。
守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れたりしない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 乾電池は充電しない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 指定した電池を使用する。
- (十)と(一)に注意し、表示どおり正しく入れる。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。

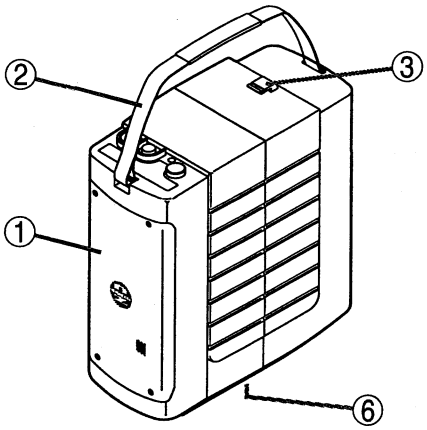
■ 概　要

本機は、ショルダーバックタイプのホイッスル音付き小型軽量メガホンです。
本体付けの接話型マイクロホンにはボリュームやトークスイッチがあり、手元で簡単に操作できます。
また、本体の外部入力端子に別売の有線マイクロホンやヘッドセットマイクロホン、CD、MD、カセット、携帯型音楽プレーヤーなどを接続して拡声することもできます。

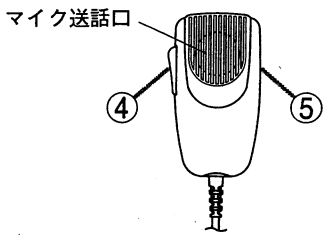
■ 使用上のご注意

- 本機は防水構造になっていません。雨など水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 万一、次のような異常が起きたら、販売店にご相談ください。そのまま使用すると故障の原因となります。
  - ・煙が出ている、変なにおいがするとき
  - ・内部に水や異物が入ったとき
  - ・音が出ないとき（電池が正しい方向に挿入されており、消耗もしていないことを確認後）
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 長時間電池を入れたままにする場合は、電池が切れていないか、液漏れしていないかなどを定期的に点検してください。
- 長時間、音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、故障の原因となることがあります。
- 本機の近くで携帯電話などを使用すると、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。
  携帯電話などは本機からできるだけ離れて使用してください。
- ケース外部の汚れの清掃には、水に濡らして固く絞った布を使用してください。また、ひどい汚れには、中性洗剤をしみこませて固く絞った布を使用してください。ベンジン・シンナー・アルコール類などは絶対に使用しないでください。ケースの変形や変色の原因になります。

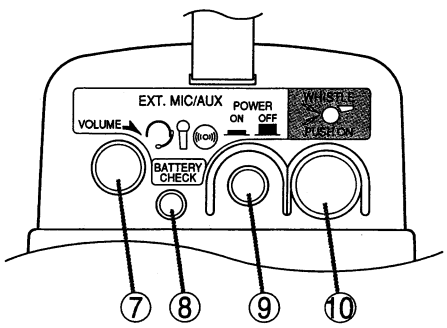
■ 各部の名称とはたらき



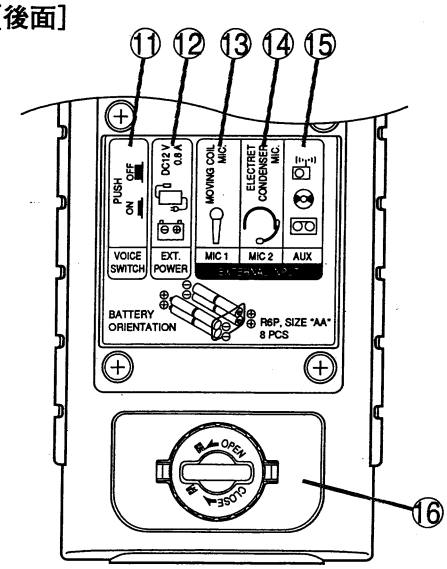
[マイクロホン部]



[上面（操作部）]



[後面]



① スピーカー

② ベルト

持ち運ぶときや拡声するときに、肩にかけて使用します。

③ マイクハンガー

マイクを使わないときはこの部分に差し込んで固定してください。

ご注意

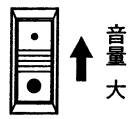
無理な力はかけないでください。破損の原因となります。

④ トークスイッチ

押すと電源が入り、拡声することができます。離すと電源が切れます。

⑤ ボリューム

上の方へ回すと音量が大きくなります。



⑥ スピーカースタンド取付穴

底面にあるねじ（M8用）で別売のスピーカースタンドST-16Aに取り付けることができます。

※ 取り付けかたは、ST-16Aに付属の取扱説明書をお読みください。

⑦ 外部入力ボリューム［VOLUME］

後面の外部入力端子⑬～⑮に接続された外部機器の音量を調節します。矢印の方向に回すと音量が大きくなります。

⑧ 電池残量表示ランプ［BATTERY CHECK］

外部入力電源スイッチ⑨をONにすると、電池の残量を確認できます。

・点灯：電池の残量が十分あります。

・点滅：電池の交換時期です。

⑨ 外部入力電源スイッチ［POWER］

外部入力機器を使用するときに押します。スイッチを押すと電源が入り（ON）、もう一度押すと電源が切れます（OFF）。

ご注意

ONにすると、常に電力を消費します。外部入力機器を使用しないときは、電池の消耗を防ぐためOFFにしてください。

⑩ 信号音スイッチ［WHISTLE］

押すとホイッスルが鳴り、離すと止まります。

メ モ

ホイッスルの音量は一定です。ボリューム⑤や外部入力ボリューム⑦を操作しても音量は変化しません。

⑪ ボイススイッチ［VOICE SWITCH］

外部入力機器を使用するときにONにしておくと、電池の消耗を防ぐことができます。（通常はOFFにして使用してください。）

⑫ 外部電源入力端子

付属の外部電源用プラグ付きコードを使用してください。

⑬ 一般マイクロホン入力端子［MIC 1］

φ6.3大型ホーンジャック、不平衡入力

⑭ エレクトレットコンデンサーマイクロホン入力端子［MIC 2］

φ3.5ミニジャック入力

⑮ 予備入力端子［AUX］

φ3.5ミニジャック入力

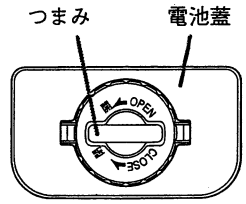
⑯ 電池蓋

内部に電池収納部があります。電池を交換するときに開閉します。

※ 単3形乾電池R6PUを8本使用してください。

※ 長期間使用しないときは、電池を抜き取ってください。

■ 電池の入れかた



1 電池蓋⑯ の中央のつまみを反時計方向に回して、電池蓋を外す。

2 電池収納部の電池極性表示に従って、単三形乾電池を８本入れる。

3 電池蓋の方向を確認し、電池蓋を軽く押さえながら、中央のつまみを時計方向に回してしっかりと締める。

■ 本体付けマイクロホンを使用するとき

1 マイクハンガー③ からマイクを外す。

2 マイクのトークスイッチ④ を押しながら、ボリューム⑤ でハウリング（キーンという音）が起こらないように適当な音量に調節する。

3 マイク送話口から１cm程度の距離で、大きめの声で話す。

ご注意

裏面の穴をふさぐ、マイクを離し過ぎる、または小さな声で話すなどをしないでください。
音量不足になることがあります。

メ　モ

マイクロホンは抗菌処理されていますので、衛生上、安全に使用できます。

マイク収納時のご注意

ボリューム⑤を最小にして、マイクハンガー③に差し込んでください。ボリュームを上げたままの状態で収納すると、マイク着脱時に不用意にトークスイッチ④を押してハウリングを起こすことがあります。

■ 外部機器を使用するとき

1 外部機器を接続する。

1-1 一般のマイクロホンを使用する場合

ムービングコイル型マイクロホンを一般マイクロホン入力端子 ⑬ に接続します。

1-2 ヘッドセットマイクロホンを使用する場合

ヘッドセットマイクロホンをエレクトレットコンデンサーマイクロホン入力端子 ⑭ に接続します。

ご注意

エレクトレットコンデンサーマイクロホン以外の機器を接続しないでください。故障の原因となります。

1-3 CD、MD、カセット、携帯型音楽プレーヤーなどを使用する場合

接続コードを使ってCD、MD、カセット、携帯型音楽プレーヤーなどを予備入力端子 ⑮ に接続します。
接続には付属の ϕ 3.5ミニプラグを使用することもできますが、市販のオーディオ用接続コードを使用することをお勧めします。

メ　モ

付属の ϕ 3.5ミニプラグを使用するときは、接続コードおよび外部機器への接続プラグを別途ご用意ください。

2 外部入力電源スイッチ ⑨ をONにする。

3 外部入力ボリューム ⑦ で音量を調節する。

ご注意

接続された外部機器は同時に使用できますが、機器ごとに音量を調節することはできません。
外部機器のボリュームを使って調節してください。

ボイススイッチ ⑪ について（通常はOFFにしてご使用ください。）

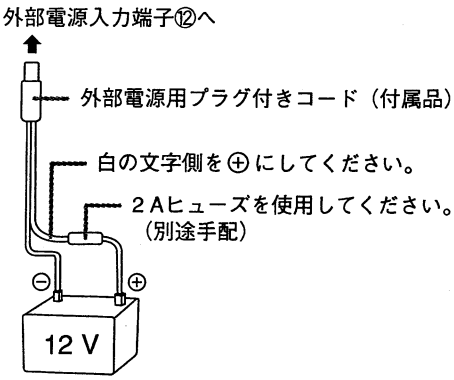
外部入力端子⑬～⑮ に接続された機器を使用するときにボイススイッチをONにしておくと、本機の電池の消耗を防ぐことができ、より長時間使用できます。特に外部マイクロホンを間欠で使用するときは、マイクの電源スイッチを入切することなく使用できて便利です。
ボイススイッチがONのとき、外部入力の最初の信号音によって自動的に動作状態になります。外部機器からの無信号状態が２～３秒続くと、待機状態に切り換わります。

ご注意

- ボイススイッチがONのとき、最初の音が一瞬途切れることがありますが故障ではありません。
  支障がある場合は、OFFにして使用してください。
- 本体付けのマイクロホンでは、ボイススイッチ機能は使用できません。

■ 外部電源で使用するとき

本機に付属の外部電源用プラグ付きコードを使って、DC12 Vバッテリーまたは AC アダプター（12 V、0.8 A 以上）に接続します。
プラグ側は、本機後面の外部電源入力端子⑫ に接続します。



ご注意

- DC12 Vバッテリーに接続する場合は、安全のため必ず2Aヒューズ（別途手配）を挿入して使用してください。
- エンジンがかかっている車のシガレットライターソケットなどから電源をとらないでください。バッテリー電圧が高くなっている場合があり、故障の原因となります。

■ 仕　様

電　　源	単3形乾電池*1 R6PU 8本（DC12 V） 外部電源：DC12 V／0.8 A 以上（AC アダプターまたは直流電源使用可）
出　　力	定格6 W、最大10 W
電池持続時間*2	音声時　　：約10時間（JEITA） 単3形乾電池（マンガン） R6PU 使用時 信号音連続使用時：約30分
通達距離*3	音声時：160 m（JEITA） 信号時：160 m（JEITA）
マイクロホン	接話型、プレストークスイッチおよび音量調節ボリューム付き、本体上部に固定用マイクハンガー設置、抗菌処理
信　号　音	ホイッスル音、プッシュ ON スイッチタイプ
入　　力	外部マイク1　：-40 dB*4（10 mV）、 1.5 kΩ、φ6.3 大型ホーンジャック 外部マイク2　：-18 dB*4（125 mV）、 3 kΩ、φ3.5 ミニジャック、ファンタム電源供給 AUX（予備）　：-12 dB*4（250 mV）、18 kΩ、φ3.5 ミニジャック 外部電源　　：DC12 V ※ 外部マイクおよびAUXは同時に使用できますが、外部入力ボリュームは兼用のため個別に調節することはできません。
ダイアフラム	ポリイミドフィルム（振動板、ボビン）
その他の機能	ボイススイッチ機能、バッテリーチェック機能
仕　上　げ	本体、マイクロホン：ABS樹脂、オフホワイト（マンセルN9.5近似色） 肩当ゴム、ベルト　：黒
使用温度範囲	-10～+40℃
寸　　法	102（幅）×258（高さ）×216（奥行）mm（肩掛けベルト部を除く）
質　　量	1.6 kg（電池別）
付　属　品	φ3.5 ミニプラグ：1、外部電源用プラグ付きコード（1 m）：1
別　売　品	スピーカースタンド：ST-16A（斡旋品）

*1 乾電池は付属していませんので、別途ご用意ください。
*2 電池持続時間は、1日30分間使用したときの延べ時間です。
*3 通達距離は、静かな街頭で新しい電池を使用したときのものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの周囲環境で異なります。
*4 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書

本書は下記の保証規定の内容により無料で修理および調整を行うことをお約束するものです

品　　名：ショルダー型コンパクトメガホン
品　　番：NZ-604W
保証期間：お買い上げ日より1年間
お買い上げ日：　　年　　月　　日

有限会社　南豆無線電機
静岡県下田市東本郷2-1-5

■お客様

おところ／〒　　TEL　（　　）　—	
お名前	様
販売店名	

保証規定

■保証期間中にお客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は本保証書に記載された保証規定に従い、無償で修理させていただきますので、製品と保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
■保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
①保証書のご提示がない場合　②保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合　③使用者側での輸送・移動時の落下等お取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合　④説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱い、または不良な修理や改造による故障・損傷　⑤火災・天災および異常電圧等外部に要因がある場合
■この保証書は国内で使用される場合だけ有効です。This warranty shall be valid only in Japan.

なんず
www.nanzu.jp

有限会社 南豆無線電機（なんず）
受付時間　9:00～17:30（土日・祝日除く）

〒415-0035
静岡県下田市東本郷2-1-5
TEL: (0558) 22-2421 / FAX: (0558) 23-4838

533-06-189-30